



“総合計画”は市の未来予想図

『第一次山陽小野田市総合計画』 における基本計画の見直しについて

■ 問い合わせ先 企画課 (☎ 82-1130)

◇第一次山陽小野田市総合計画

第一次山陽小野田市総合計画は、本市における最上位の行政計画であり、平成20年度(2008年)から29年度(2017年)までの10年間の市政運営の目標と、その実現に向けた方策を明確にした中・長期的な指針で、様々な役割を持っています。

総合計画は、本市が目指す将来像を定める「基本構想」、その目的を達成するための手段である「基本計画」、その手段の具体的な進め方(事業)を示す「実施計画」の3層で構成されています(下図参照)。平成20年3月に総合計画を策定してから5年が経過しようとしており、今年度が中間年に当たることから「基本計画」の見直しを行います。

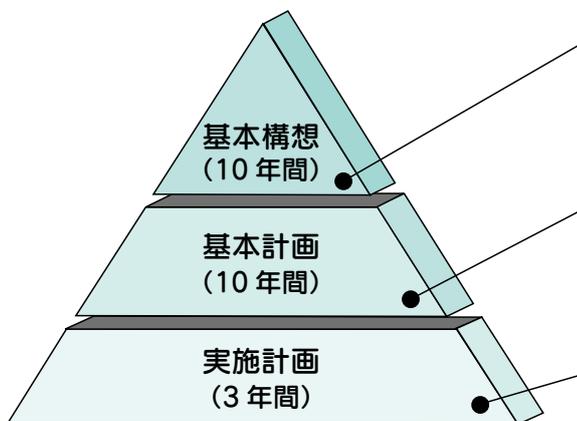
《総合計画の役割》

山陽小野田市の方向性を示すもので、これからの市政の総合的かつ長期的な指針

広域行政における市の役割を明らかにし、国、県やその他団体の事業との調整・連携のための指針

市民協働のまちづくりに取り組むうえでの、市民と行政の共通目標であり、実現に向けての行動指針

◇総合計画の構成と計画期間



【総合計画の構成(イメージ図)】

基本構想は、10年間の本市が目指す将来像を示し、それを実現するための施策の大綱・方針を明らかにし、基本的な方向性を示す

基本計画は、基本構想に掲げる将来像を達成するため施策の大綱に従って、施策ごとに目的や方針などを示す(計画期間の中間年度に見直し)

実施計画は、財政計画との整合を図りながら、基本計画で示した施策の目的を達成するために必要な主要事業を具体的に示す(事業評価を行い毎年見直し)

基本計画見直しのための「市民アンケート」にご協力ください！

【対象者：市内在住の18歳以上の人 3,500人】

◎幅広い意見をお伺いするため、年齢別、地域別人口割合に応じて無作為抽出しています。

総合計画により市政運営を行ってきましたが、市民のみなさんが、今現在どのように感じられているのかをアンケート形式で伺い、基本計画の見直しを行う際の重要な基礎資料として活用させていただきます。対象者には7月上旬に発送をしていますので、届いた人につきましてはご協力をお願いします。

